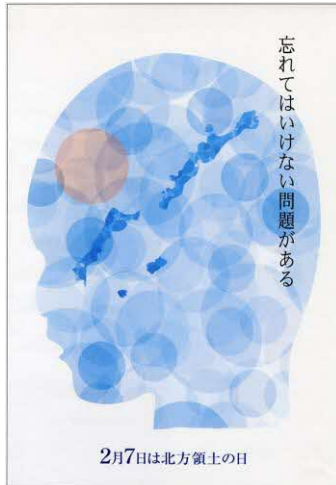


# 第7回(平成20年度)「北方領土の日」ポスターコンテスト

## 審査員選評



最優秀 NO. 49

森 唱大さん(札幌市:北海道造形デザイン専門学校)

グラフィック的なレベルが高い作品で、「記憶」というものが上手に表現されている。また、コピーとのバランスも取られており、「大切なものを忘れないで欲しい」というメッセージがよく伝わってくる。

PRポスターとして大切な「目を引く」という点においても魅力的なデザインである。



最優秀(学生) NO. 32

山口 静香さん(札幌市:北海道造形デザイン専門学校)

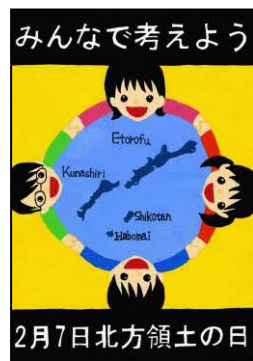
イラストレーションが上手に表現されたデザインの完成度の高い作品で、「北方領土が私たちの大切な島である」というメッセージがよく伝わってくる。

啓発資材として使用した時に、多くの人の目を引く魅力的なデザインである。



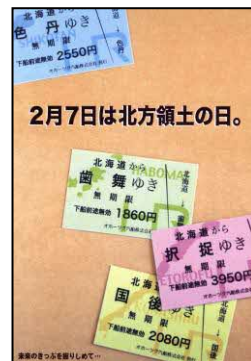
優秀 NO. 15

佐藤 朋美さん  
札幌市  
主婦



優秀(高校生) NO. 25

久木野 紗里さん  
清水町  
清水高等学校



優秀(その他学生) NO. 80

菅尾 亜維さん  
札幌市  
北海道芸術デザイン専門学校



優秀(その他学生) NO.132

瀧澤 未来さん  
札幌市  
札幌デザイナー学院

優秀賞は、北方領土のことを次の世代に伝えようというメッセージを表現した一般の方の作品、子ども達が北方領土のことを考え手をつないで守っている様子をデザインした高校生の作品、北方領土が返還される明るい未来を「未来のキップ」でデザインした専門学校生の作品、タイポグラフィーという文字の構成でデザインする技法を用い北方領土を知ってもらう工夫がされた専門学校生の作品をそれぞれ選考した。